



英國王立園芸協会(RHS)創立200周年記念  
The Royal Horticultural Society (RHS) Bicentenary Five Hundred Year Old  
"Treasures from the World of Botanical Art"

500年の大系

# 植物画 世界の 至宝展

A.J.ウィザース画  
「ハナスグリ」1829年



2005年  
7月23日(土)

～9月4日(日)

## 神戸市立小磯記念美術館

開館時間／午前10時から午後5時まで（入館は午後4時30分まで）

休館日／毎週月曜日

入館料／一般800円(600円)、高校・大学生600円(400円)、

小学・中学生400円(200円)、( )内は団体30名以上

シルバー400円<神戸市(すこやか)老人福祉手帳持参の方>

主催＝神戸市立小磯記念美術館、神戸新聞社、英國王立園芸協会日本支部(RHSJ)、

「植物画世界の至宝展」実行委員会

後援＝英國王立園芸協会(RHS)、英國大使館商務部、NHK神戸放送局

特別協賛＝セゾン

カード

協賛＝朝日工業株式会社、オリックス株式会社、株式会社住友堂、株式会社そこう、株式会社西武百貨店、ソニー株式会社、

株式会社損害保険ジャパン、東京電力株式会社、凸版印刷株式会社、マネックスビーンズ証券株式会社、

株式会社みずほコーポレート銀行、財团法人三重財团、A&Gエジソン生命保険株式会社、株式会社NTTデータ、株式会社WOWOW



小磯良平画「レンギョウ」1962年  
武田薬品工業株式会社蔵

# 英国が誇る植物画の至宝、本邦初公開！

エリザベス女王を総裁に載く英國王立園芸協会(以下、RHS)は、1804年に創立され、現在では35万余人の会員を有する世界最大の園芸愛好団体です。本展ではRHS創立200周年を記念し、協会収蔵の植物画2万数千点の中から、16世紀の植物図譜をはじめ、英國が園芸大国への道を歩んだ軌跡を示すオリジナル作品を中心に、129点を厳選し大的に紹介します。

古来より建築・陶器・貨幣などの文様として描かれた植物のモチーフは、ルネサンス期に自然観察に基づいた緻密でリアルな描写の近代植物画として発展しました。そして、大航海時代を経て、探検家と共に未知の世界に乗り出した画家達は、見知らぬ土地の風景や人、動植物を描き、植物画は黄金時代を迎えます。

展覧会は「近代植物画の誕生」、「大航海時代と植物画の黄金時代」、「植物画」ジャンルとしての確立」、「植物画の衰退と伝統の継承」、「植物画のルネサンス」の、5つのテーマで構成されています。

近代植物画の出発点となったフックス(1501-1569)の植物図譜をはじめ、ナポレオン皇帝のお抱え絵師であったルドゥテ(1799-1840)の未出版書籍、ヴィクトリア女王に仕えた植物画家ウィザーズ(1793-1864)、また現在活躍中の作家の植物画などを紹介します。

植物画には、美しさ(アート)と精密さ(サイエンス)が融合された芸術世界が広がっています。その美しさと魅力をお楽しみ下さい。

植物画といえば、当館ゆかりの小磯良平(1903-1988)も武田薬品の機関誌『武田薬報』の表紙に、長年にわたり薬用植物画を描き続け、その写生の見事さは多くの人々の心をひきつけています。

今回、原画を所蔵する武田薬品工業株式会社の格別の御好意で、本展覧会に合わせて会場内に「キキョウ」「クコ」「アサガオ」など12点が特別出品されます。

## 《同時開催》 小磯良平作品選 一 油彩・素描 一

### 《開催中のイベント》

- \* 特別展の解説会 ··· 毎週日曜日の2時から(約30分)
- \* アトリエ解説(小磯良平について) ··· 開館日の11時と2時(日曜日は3時)
- \* 美術館大作戻 ··· 「家族でつくろう 植物のふしげ図鑑」  
7/30(土)、8/12(金)、13(土)、16(火) 午後1時半から  
応募制。詳細はお問い合わせください。

\* 次回の展覧会案内 \*

### ● 特別展 「コレクション大公開! Version 2」

平成17年9月10日(土)~平成18年1月9日(月・祝)

[前期展示] 9/10~10/30 [後期展示] 11/3~1/9

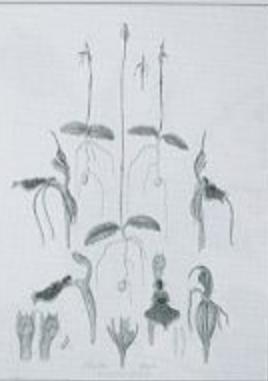
小磯良平の作品はもちろん、他の国内作家の作品など、当館のコレクションを一挙大公開します。

### ● 特別展 「没後20年 鮎居玲暉展」

平成18年1月28日(土)~3月26日(日)

神戸で没した洋画家、鰐居玲(1928-85)の、没後20年を期に開催する回顧展です。

同時開催: 小磯良平作品選



F.J.バウアー(1760-1826)

「ラン科」



W.H.フッカー(1779-1832)

「モモ、ネクタリン」1815年



L.S.ニーリング(1879-1973)

「ユリ科」



小磯良平(1903-1988)

「ヒガンバナ」1961年

武田薬品工業株式会社蔵



## 神戸市立小磯記念美術館

〒656-0032 神戸市東灘区向洋町中5-7

Tel. 078-857-5880

[http://www.city.kobe.jp/cityoffice/57/kohso\\_museum/](http://www.city.kobe.jp/cityoffice/57/kohso_museum/)

JR生田駅・阪神魚崎駅のりかえ

新交通六甲ライナー「アイランド北口」下車

会場の地下に西宮駅(有料)があります